



みどりのふくし

第99号
令和6年10月

みどりのふくし点訳版・音訳版もあります。ご希望の方は緑区社協までお問い合わせください。

10月1日から 赤い羽根共同募金運動がはじまります

今年も10月から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施されます。

この募金でお寄せいただいた寄付金は、緑区内の地域福祉活動等様々な福祉事業、愛知県内の福祉事業、大規模災害時のボランティア活動支援等に使用されます。

今年も子ども会、ボランティア団体、地域活動団体のみなさんが、様々な地域で募金活動を行います。あたたかいご支援、ご協力をお願いいたします。



鳴子フェスタ 街頭募金



アピタ緑店 街頭募金



アピタ鳴海店 街頭募金



緑区在宅サービスセンター内
赤い羽根協賛児童生徒作品
(ポスター・書道) 展示



区民まつりで「共同募金運動の
シンボルキャラクターきぼうくん」
登場



区民まつり共同募金ブースで
ガチャガチャ募金

令和5年度に緑区でお寄せいただいた募金総額は **11,206,013円** でした。

あたたかいご協力ありがとうございました。



社会福祉法人 名古屋市緑区社会福祉協議会

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町1-7-1 (緑区在宅サービスセンター内) ☎ 891-7638 / FAX 891-7640

ホームページ <https://nmidori-shakyo.jp>
ブログ <https://midori-syakyo.hatenablog.com/>
Eメール m-fukushi@nmidori-shakyo.jp



共同募金の使い道

本会では、共同募金の配分金を財源として、緑区において地域福祉事業を実施する団体、施設等に対して、その事業経費の一部を助成する「赤い羽根共同募金配分金助成事業」を行っております。今回は昨年度助成した32団体のうち「みどり多文化共生ボラネット」を紹介します。

★ みどり多文化共生ボラネットとは… ★

緑区に住む日本人と外国人が安心して快適な生活を送ることができる地域社会の実現に貢献することを目的で活動されている団体です。

★ 助成事業 ★

「みどり多文化交流会」

★ ありがとうメッセージ ★

「笑顔輝くまちづくり」をモットーに、毎年3月に「みどり多文化交流会」を開催しています。この交流会は、国籍年齢を問わず誰でも参加できます。日本人や外国人の参加者が、外国や日本の文化に触れ互いに理解を深める中で、お互いの意識の変化から日本人・外国人市民も暮らしやすい多文化共生の街づくりを目指しています。このような大きな交流会を開催できるのも、助成金をいただいて活動できるお陰だと感謝しています。ありがとうございます。



みどり・シティ・フェスティバル2024
緑区区民まつり

障害者と区民のつどい

緑区の障害者関連団体・施設が模擬店を出店します！
ぜひお越しください。

日時：令和6年10月26日(土) 10時～15時
場所：大高緑地公園（グリーンエリア）

【出演グループ】

- ★NPO法人 風の会 ふきのとう
- ★緑区自立支援協議会 緑区民のつどいチーム

緑区社協のテントでは赤い羽根共同募金運動などを実施します。
募金に協力いただいた方ににじなグッズをプレゼントします！



はつらつクラブの地域活動

はつらつクラブでは、参加者からボランティアを募り、地域のお祭りや社協のイベントなどに参加し、みなさまに地域福祉の担い手の1人としてご活躍いただいています！今回はその一部をご紹介します！

わんさかまつり



子ども向けのゲームやうちわ作りブースを出店しました♪

街頭募金



地域福祉のための募金の呼びかけに、力が入ります

収集ボランティア



切手や書き損じはがきなど、自宅で誰でもできるちょっとボランティアです

手作り干支飾りを寄付



地域の皆さんに干支飾りのお裾分け、かわいい「辰」がたくさん集まりました。作り方講座では講師としても大活躍！

はつらつクラブとは…

地域で元気に暮らす65歳以上の高齢者を対象に、毎週地域のコミセン等で、体操やレクリエーション等さまざまなプログラムを実施し、介護予防・認知症予防・仲間づくりに取り組んでいます。ご興味がある方はお気軽にお問合せください！

「緑高校で認知症サポーター養成講座を行いました」

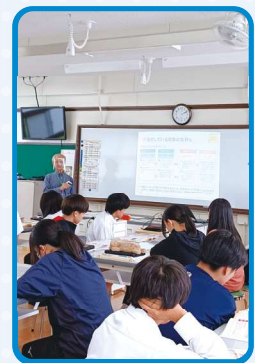
いきいき支援センターでは、認知症を理解し認知症の人やその家族をあたたく見守る「認知症サポーター」を一人でも増やし、安心して暮らせるまちをみんなで作っていくことを目的に、地域や学校、職場などで認知症サポーター養成講座を開催しています。

昨年度に引き続き、緑高校の1年生の皆さんを対象に、各クラスの家庭科の授業で認知症サポーター養成講座を開催いたしました。

352名の方に受講していただき、アンケートからは「認知症について偏見を持ってしまっていて、学んだことを活かしてサポートしていきたいです」などのご感想をいただくことができました。

認知症の人やその家族が暮らしやすいまちとなるよう、これからも皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

認知症サポーター養成講座にご興味のある方は、下記までお問い合わせください。開催日程は、緑区北部いきいき支援センター公式ホームページにてご案内しております。



	住所	電話	担当学区
緑区北部いきいき支援センター	鳴子町1丁目7-1 緑区在宅サービスセンター内	052-899-2002	旭出・浦里・片平・小坂 滝ノ水・長根台・鳴子・大清水 神の倉・熊の前・黒石・常安 戸笠・徳重・鳴海東部・桃山
分室	緑区徳重五丁目625 アーバンティ幸1階	052-877-9001	
緑区南部いきいき支援センター	緑区左京山3038	052-624-8343	相原・有松・大高・大高北 大高南・桶狭間・太子・鳴海 南陵・東丘・平子・緑

ご家庭に余った食品ありませんか?

フードドライブにご協力ください!

期間 令和6年10月28日(月)から11月8日(金)まで

※土日を除く、9時～17時受付

受付 緑区社会福祉協議会

(緑区在宅サービスセンター内)

フードドライブの流れ

ご家庭で余った食品を緑区
社会福祉協議会で受付

集まった食品は生活困窮者
世帯・こども食堂等へ

生活に困っている人の元に
届く

対象となる食品

◎賞味期限(または消費期限)が2か月以上先の常温で長期保存が可能なもの
→お米、乾物(麺類など)、缶詰、インスタント・レトルト食品、飲料(アルコール飲料を除く)、調味料、乳幼児用食品 など



<お受けできない食品> ◎生鮮食品、冷凍・冷蔵食品、びん詰めのもの、開封されているもの

※お米に関して…お米は賞味期限の記載がなくても構いませんが、白米の場合、精米時期から6か月以内、玄米の場合、収穫時期から2年以内のものでお願いいたします。

令和6年7月29日～8月9日実施のフードドライブご報告



飲料、お菓子、調味料など約80点
いただきました!
たくさんのご協力ありがとうございました!

次回は
令和7年3月ごろ
募集予定です♪



ご寄付ありがとうございました

(令和6年5月14日～令和6年8月9日受付分)

寄付金総額 **894,790円**

寄付物品 **筆記具・缶詰・米 など**

お寄せいただきました寄付金、寄付物品は、区内の福祉事業の推進に役立たせていただきます。

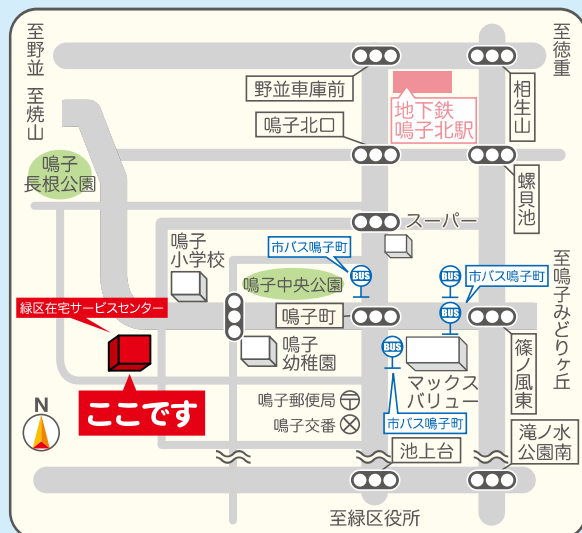
- ・徳田 より子 様
- ・伊藤 正広 様
- ・常安なごやか会 様
- ・ユニー(株) アピタ緑店 様
- ・ユニー(株) ピアゴ ラ フーズコア徳重店 様
- ・ユニー(株) ピアゴ清水山店 様
- ・ユニー(株) アピタ鳴海店 様
- ・はつらつクラブ・土曜サロン鳴子 有志一同 様
- ・緑山草会 様
- ・楊名時太極拳鳴子教室 様
- ・その他匿名2件 (受付順)

寄付金だけでなく、物品(未使用品)の
寄付も受け入れています。

寄付をお考えの方はお気軽にご相談ください。

みなさまのあたたかいご寄付をお待ちしております。
(税法上における法人税の損金算入、所得税の控除が受けられます。)

緑区社会福祉協議会 事務所のご案内 (緑区在宅サービスセンター内)



■最寄り公共交通機関
市バス「鳴子町」(徒歩約5分)

■業務時間
月～金曜日(祝日除く)
8時45分～17時30分

こちらの二次元コードより
みどりのふくしの音声版が聴けます!

